

- 平成28年3月22日(火)丸山整備局長が、i-Constructionの取り組みについて記者会見を実施。
- 国土交通省において、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す新しい取り組みであるi-Construction(「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」)を推進。
- 中国地方整備局では、「中国地方整備局 i-Construction推進本部」を設置し(3/14)、i-Constructionを直轄の建設現場に導入するためのアクションプラン策定や地方公共団体及び業団体への普及活動を実施する。
- また、中国地方において、i-Constructionの取り組みを具体的に進めるため、ICT技術の全面的活用について検討する『中国地方 建設現場の生産性向上研究会』を平成28年3月22日に開催。

## ●丸山中国地方整備局長記者会見

日時：平成28年3月22日(火) 15:00~15:40

場所：合同庁舎4号館1階12会議室

報道機関：読売新聞、中国新聞、時事通信、経済レポート

建設通信社、中建日報社、日刊工業新聞 7社

プレゼン：i-Construction背景・取り組み、研究会の設置等

質疑：中国地整独自の取り組みか？

情報化施工の具体的な数値目標は？

どんな分野での活用が考えられるのか？ 等



## ●中国地方 建設現場の生産性向上研究会 設立

日時：平成28年3月22日(火) 15:00~17:00

場所：合同庁舎2号館1階17会議室

委員長：広島大学大学院 河原能久教授(学識経験者)

行政：企画部長、技術調整管理官、技術開発調整官、

各部官クラス、広島近隣直轄事務所長、

国土地理院 次長、各県政令市 技術管理課等課長

業界：(一社)日建連、(一社)各県建設業協会、(一社)建専連、

(一社)PC建協、(一社)橋建協、(一社)道路協会、

(一社)測量設計業協会、(一社)建コン、(一社)地質業協会

(一社)機械施工協会、(一社)港湾コン、(一社)日本埋浚

議事：①建設現場の生産性向上の現状と取り組み

②ICT技術の全面的な活用、③各協会の取り組み状況報告

